



聞き書き 近江町市場・今昔 その6

代々継承される商店

井沢 宏夫 (金沢市・内科)

全国には有名な生鮮市場がいくつもあるが、「市場」の雰囲気を残しているのは「近江町市場」が一番だと言われる。市場に入る軒を並べる鮮魚や青果店に目を奪われて、店の名前(屋号)には関心がない。しかし、その一軒一軒に長い歴史があり、明治や大正、古くは江戸時代に創業された老舗もある。時代と共に業種・扱い品目が変わり、店名も今風に変わっている店も多い。もし、気に入ったお店があつたら店の発祥や由来を店主に聞けば、きっと「近江町市場」に興味と親しみを感じる。袖木繁さんは現役を引退した「生糀の近江町市場人」

の一人だ。昭和の初期に近江町市場で生まれた。父親は市場内の老舗から分家・独立し、通称「れんこん問屋」と呼ばれ、主に根菜



近江町市場にて食品スーパー“ダイヤモンド”を起業した袖木繁さん(左)を取材する筆者

の一大だ。江戸の初期に近江町市場で生まれた。父親は市場の喧騒の中で育った。袖木さんは大手スーパー・ダイワードが恰好の遊び場で、越(旧ダーリング)は市場の喧騒の中で育った。



近江町市場・中通りの“世界の食品・ダイヤモンド”は生鮮食品や世界の調味料が豊富に取り揃っている

いたが、近江町市場への客気を吸わないと、身体のコンディションが整わない」という。世代交代した「世界の食品・ダイヤモンド」は、袖木さんから息子さんが継承され、今でも袖木さんは近江町市場へしておられることである。いわゆる「日々の中」で、代々販売品目を変えたり、この店を紹介する。

原稿募集

趣味や旅行記、医療・福祉に関してや平和、環境問題についてなど、会員寄稿をお待ちしています。事務局の杉野までご連絡ください。076-(222)5373

会員リレーエッセー ◆◆157◆◆

一八八九年、フランス革命百周年を記念してパリ万国博覧会の時に建てられたエッフェル塔は、電波塔ではなく、現在も「もてなしの塔」として役割をはたしていることはご存じだったでしょうか。それは比較にならない規模ではありますが、二〇〇五年三月、金沢駅には東口前に鼓門を構えた「もてなしドーム」ができ、たくさんの観光客を迎えて入っています。この「もてなしドーム」が第一印象をまず心に強く留めていることと思いります。先日、朝のラジオから、現代のIT社会の中で「もてなしの心」を持って接する最後の砦は、レ

望月 雄一 (内灘町・眼科)

使うことが多く、今後このような人たちが増加の一途を辿っていくだろうと推測されます。人としての心遣いがだんだん薄れてきているのを実感し、たゞ時代の流れかと見過ごしてはいけないと感じています。IT社会の産物のためか、人と人との上手なコミュニケーションづくりができる人たちが増えているよう思えてなりません。

金沢の風土の中には、「人をもてなす」ということが、知らず知らずのうちに身についているように思われます。医療業界では、民間でもこの四月から接待に関しては制限を受け、また、場合によっては禁じられましたが、「もてなす心」だけはいつの時

代になっても持ち続けたいと願っています。

接待はNO・・・もてなしはOK?

ストラントであると言わっていました。ロボットが料理を作ったり、運んだりしても何の満足も得られないし、コミュニケーションもとれない。癒しにもならない。味気ないものであると話していました。現在、内灘で眼科開業二十年目。この間に医療環境は必ずぶんわり、その都度、自院での患者さんへの対応も変化してきました。もちろんスタッフの患者さんへの接遇にも配慮してきましたが、ここ数年はモンスター・ペインメント対策、認知症患者対策、子どもを持つ若いお母さんへの病状説明などで神経を使うことが多いです。

子どもを持つ若いお母さんへの病状説明などで神経を使うことが多いです。現在、内灘で眼科開業二十年目。この間に医療環境は必ずぶんわり、その都度、自院での患者さんへの対応も変化してきました。もちろんスタッフの患者さんへの接遇にも配慮してきましたが、ここ数年はモンスター・ペインメント対策、認知症患者対策、子どもを持つ若いお母さんへの病状説明などで神経を使うことが多いです。

SUDOKU

		7		9		8
	4		1		6	
2	3				1	
			6		5	3
7	5				1	4
1	6	3				
	6			4	2	
9			4	5		
8		2		3		

数独

二重枠(2つあります)に入った数字の合計はいくつになるでしょう。

【ルール】

- ①空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
- ②タテ列(9列あります)、ヨコ列(9列あります)、太線で囲まれた3×3のブロック(それぞれ9マスあるブロックが9つあります)のどれにも1から9までの数字が1つずつ入ります。

(答え3面)

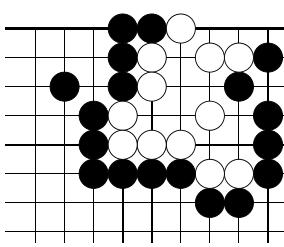
パズル制作/ニコリ

囲碁

中級編

■出題 九段 石榑郁郎

黒先 10分で二、三段以上
(ヒント) 三手目が白の眼形を奪う好手です。



(解答は3面にあります)

将棋

中級編

■出題 九段 西村一義

6	5	4	3	2	1				
						銀	卒	王	
						卒	卒	卒	
						卒	卒	卒	
						卒	卒	卒	
						卒	卒	卒	
						卒	卒	卒	
						卒	卒	卒	
						卒	卒	卒	
						卒	卒	卒	

持駒 金金

(ヒント) 竜の活用がポイントです。
10分で初段

(解答は3面にあります)